

# 令和3年度 指定管理施設の管理運営評価表

担当室 地域経営室

## 1 管理運営の状況等

(1) 施設名	名張市つつじが丘市民センター
(2) 指定管理者 (名称、所在地)	別紙 資料1のとおり
(3) 施設の利用実績 (利用者数、事業内容等)	別紙 資料2のとおり
(4) 市支出額	別紙 資料3のとおり
(5) 管理運営の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民センターの利用の許可に関すること</li> <li>・市民センターの施設及び設備器具の維持管理に関すること</li> <li>・名張市市民センター条例第2条に掲げる事業に関すること</li> <li>・その他名張市が別に定める業務</li> </ul>

## 2 提案内容の達成状況 (特記事項)

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
平等利用の確保、利用者サービス向上の取組	「公立性・中立性の確保」、「インターネットを活用した情報提供」、「障害者・高齢者等に配慮した事業の実施」及び「地域の実情に応じた弾力的運営」について提案があったが、利用者アンケート、指定管理者による自己評価を基にチェックが行われ、また積み残しの課題もないことから、提案どおり達成されている。
施設効用の最大限発揮 (利用促進、利用者増など)に向けた取組	「市民センターだより・インターネット等による参加者募集」、「関係団体等との連携」、「主催講座・学級の実施」、「利用者アンケートの実施」等について提案があったが、業務報告書及び現地立ち入り調査の結果、提案どおり達成されている。
施設の適切な維持管理及び経費節減への取組	「施設の定期的確認」、「清潔の保持」、「役員会等による業務点検」、「第三者の活用による保守点検等」、「防犯防災マニュアルの整備」、「緊急体制の確保」、「経費節減努力」等について提案があったが、業務報告書及び現地立入調査の結果、提案どおり達成されている。
施設管理を的確に行う 人員配置・職員研修等への取組	「生涯学習責任者及び事務員の配置」、「研修会への参加」、「他の市民センターとの情報交換・交流」等について提案があったが、事務員は協定書付属の業務仕様書の配置基準以上に配置されており、研修会等にも積極的な参加実績があることから、提案どおり達成されている。

## 管理運営の成果

生涯学習活動の適正な支援が行われているか	<p>今年度の市民センターまつりについては、世代間の交流を図るため、地域の幼稚園からの幼児にも参加いただくよう計画されている。</p> <p>小学生が社会見学としてセンターに来られた際に、市民センターの施設見学だけでなく、職員がどのようなことをしているのか知ってもらう場とすることで、小学生が地域活動の場に触れる機会とされているなど、若者から生涯学習活動の支援が行えている。</p>
地域づくりの拠点（住民の居場所として住民の活動の拠点）としての役割を果たしているか	<p>つつじが丘・春日丘自治協議会の事務局としての機能を有し、例年では夏祭りや子どもフェスタ、市民センター祭り、どんど焼きなど、多くの事業が推進されている。</p> <p>また、学校の長期休暇期間中や放課後に子どもたちが集えるように整備している空間もあり、老若男女問わず地域住民の居場所として、また、地域づくり活動の拠点として、その役割を十分果たしている。</p>

### 3 施設設置者（名張市）の総合評価

つつじが丘市民センターでは、主催学級・主催講座の他、60ほどのサークルが活発に活動され部屋の稼働率も高く、生涯学習活動の拠点としての役割が十分果たされている。カフェや読書、自習などのできるスペースを設けるなど幅広い世代がセンターを利用していただけるよう工夫されている。そして、小学校からの見学学習のために施設紹介のDVD教材を作成するなど、普段なかなか利用されることのない子どもたちに向けての配慮もされている。

また、登録サークルがセンターまつりに留まらず子どもフェスタなどの地域づくり組織が主催する事業にも関わったり、センター内で発生した課題を地域の課題として捉えて住民同士が解決に向けて話し合うなど、センター利用者という立場を超えて、地域づくり活動へ参画するなど地域づくり活動の拠点としての機能を発揮している。

つつじが丘と春日丘の地域間の連携が課題であるが、子どもの育成事業を通じて学校やセンター関連の事業において一体的な取り組みが行われており、今後、さらに協働・連携が進み、生涯学習及び地域づくり活動の拠点として、さらなる充実、活性化が図られることを期待する。